

「おはなしひろば」で 心を晴天に

今月は
祁答院分館からの
おすすめ!!

児童書



あめわらし
雨童子

いがらし ゆうこ 著
(文芸社)

雨童子の仕事は地上に天の恵みを与えること。雨をつかさどる神様から雨を預かり、立派な神様になれるように修行をしているが…。雨の日に読みたくなる、やさしい童話絵本。

くすのきだんちは 10かいだて

武鹿 悦子 著
(ひかりのくに)



もぐらのもぐは、「くすのきだんち」の管理人。風と光に包まれて、野原にそびえる10階建て。もぐは、この家がとても気に入っています…。

一般書



月の街 山の街

イ・チョルファン 著
草薙 剛 訳
(ワニブックス)

「月の街」「山の街」と呼ばれる貧しい住宅地。そこに住む何も持っていないが、逆境に負けずピアノistになることを固く誓ったが…。

さよならドビュッシー

中山 七里 著
(宝島社)



ピアニストを目指す遙は、ある日、火事に巻き込まれ全身に大やけどを負う。逆境に負けずピアニストになることを固く誓ったが…。

「おはなしひろば」が終わってから、子どもたちと「こもる本があるよ」「これ、おもしろそう!」と話しながら本を選ぶのも楽しいです。



皆さんも、親子で本にふれあう時間を作ってみませんか?

雨の多いこの時期、外で遊べず心が梅雨空みたいにとんよりしている子どもたちもいるのではないのでしょうか。祁答院分館では毎月第2・第4水曜日、午後4時〜4時30分までおはなしひろばを実施しています。ぜひ、心のリフレッシュに、ご家族で参加してみたいかがでしょうか。



利用者のおはなしひろばをよく利用される、田中さんご家族からお便りをいただきました。

毎月23日は 子どもと一緒に読書の日

- 問合先 —
- 中央図書館 ☎(22) 3542
 - 樋脇分館 ☎(38) 0009
 - 入来分館 ☎(44) 3111
 - 東郷分館 ☎(42) 0053
 - 祁答院分館 ☎(21) 8755
 - 里分館 ☎(3) 2958
 - 上飯分館 ☎(2) 0001
 - 下飯分館 ☎(7) 0311
 - 鹿島分館 ☎(4) 2211



中央図書館休館のご案内

中央図書館では、年に1度、蔵書の所在状況の点検・照合および書架整理のため「特別図書整理期間」として次の期間休館します。また、休館に併せて図書館システム更新を行うため図書館ホームページ(蔵書検索・インターネット予約)が使用できません。市民の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

なお、休館中の図書返却は、中央図書館玄関(正面左側)に設置している「時間外返却口」をご利用ください。

【時】6月16日(木)〜30日(木)

【問合せ先】中央図書館

お知らせ



副田小学校の児童たち



入来中学校理科教師を交えての交流授業



木の葉集会



小中合同集団宿泊学習

副田小学校

創立139周年 校訓「やさしく、かしこく、たくましく」

花いっぱい あいさついっぱい 精いっぱい



副田小学校は、市の東部に位置し、東に蘭牟田池と愛宕山、南に八重山を望み、北西には川内川が流れています。また、温もりある木造校舎で、四季折々の花が咲き誇る自然豊かな学校です。今年度は創立139年を迎え、114人の児童が学んでいます。「自分で考え実行し、最後までねばり強くやり抜く子の育成」を教育目標に、「子どもの笑顔は宝である。子どもたちが今日一日楽しかった。明日も学校に行きたいと思える学校」づくりを実施し、一人一人を大切にしたい個に応じた教育活動を展開しています。

【小中一貫教育】
入来地域の小中学校と連携を密にし、中学1年生と小学6年生の交流学習や、小中合同集団宿泊学習などを実施し、他校との交流を通して、コミュニケーション能力の向上を図っています。

【木の葉集会】
人権教育の取り組みとして、毎年1月に各学年の代表児童が人権作文を発表し、全児童で人権について考える「木の葉集会」を開催しています。発表者の思いを知ること、人権を尊重する思いやりの心を育んでいます。

【コミュニケーション科】
「入来と生きる(自分大好き・みんな大好き・ふるさと大好き)」というテーマで入来の自然や歴史・文化といったふるさとの教育的風土や伝統を生かした取り組みを行っています。3年生の学習では、入来の特産物のキンカン作りを目指し、それに携わっている人々との交流やキンカンを使った料理作りなどを学習しています。

今後も、家庭・地域と一緒に一人一人を大切に副田小学校の教育を進めていきます。



VOICE

副田小学校 朝沼 浩校長

本校は、キャッチフレーズ「花いっぱい あいさついっぱい 精いっぱい」に加えて、心も花いっぱい子どもたちがいる学校です。今年度は特別支援学級が新設され、個に応じたきめ細やかな指導ができるようになりました。全職員が一体となり、家庭・地域と連携しながら、一人一人の子どもを大切に教育を展開していきます。